

関数の増減, 極値, グラフの凹凸, 変曲点

【例題 4.3】

関数 $y = x^3 - 3x^2 + 4$ の増減とグラフの凹凸を調べよ.

✎

※ 関数 $f(x)$ について, $x = a$ の近くの任意の x に対して $f(a) > f(x)$ が成り立つ (周囲より大きい) とき, $f(x)$ は $x = a$ で極大になるといい, $f(a)$ を極大値 (local maximum) と呼ぶ. cf. 最大値

同様に, $x = a$ の近くの任意の x に対して $f(a) < f(x)$ が成り立つ (周囲より小さい) とき, $f(x)$ は $x = a$ で極小になるといい, $f(a)$ を極小値 (local minimum) と呼ぶ. cf. 最小値

また, 極大値と極小値をまとめて, 極値 (extremum) という.

(関数 $f(x)$ が $x = a$ で微分可能で, その点で極値をとるならば, $f'(a) = 0$.)

※ $x < a$ と $x > a$ とで曲線 $y = f(x)$ の凹凸が変わるとき, 点 $(a, f(a))$ をこの曲線の変曲点という.

(関数 $f(x)$ が $x = a$ で2階微分可能で, その点で変曲点になるならば, $f''(a) = 0$.)

問題 4.4 次の関数の増減を調べよ.

(1) $y = 2x^2 + 8x + 5$

(2) $y = 2x^3 - 3x^2 - 12x + 7$

(3) $y = x^4 - 2x^2 + 3$

【例題 4.4】

次の関数の増減, 極値, グラフの凹凸, 変曲点を調べ, グラフの概形をかけ.

(1) $y = x^3 - 3x^2 - 9x + 2$

(2) $y = 3x^4 - 8x^3 + 6x^2$

(3) $y = x^4 - 8x^3 + 18x^2 - 11$

✎

問題 4.5 次の関数の増減, 極値, グラフの凹凸, 変曲点を調べ, グラフの概形をかけ.

(1) $y = x^3 - 3x^2 + 1$

(2) $y = -x^4 + 2x^2$

(3) $y = 3x^4 - 8x^3 + 7$

(4) $y = x^3 - 3x$

(5) $y = x^4 - 4x^3$